

磐城新聞

休刊 大祭第一日 第二日
定價 五錢 郵費 十錢
廣告料 每行五十錢
發行所 磐城新聞社
印刷所 磐城新聞社
電話 二二二番

新春を祝福す(下)

大和田 豊吉

陰陽家に聞けば、辰の年子も亦威徳を以て百官を率
は龍は或時は千尋の海底に居給ふ、故に天子に衰りう
水を渦巻きて狂瀾怒濤を起す、天子の威光は漸く
し、或時は九天に上りて、その威光を以て、又天子の
黒雲を捲き上げて天柱を揺るがせ、怒りて、
折れ、地維の動物は皆死に、
折れ、地維の動物は皆死に、
折れ、地維の動物は皆死に、
折れ、地維の動物は皆死に、

勅題山色新

小川郷 吉岡獨歩

新玉の年立ら返る大空に
澄み渡りけり富士の神山
大空に神代の儘に明けけり

雪を洗

(224) 高橋桐太郎創作

「お、判りました」
「お、判りました」
「お、判りました」



「お、判りました」
「お、判りました」
「お、判りました」

「お、判りました」
「お、判りました」
「お、判りました」

山崎合名會社
電話 一〇七〇番
支店 東京 支店 電話 一〇七〇番

大和田醫院
平町南町電一七〇番

神痛リウマチ
せんき腰足の痛

山野邊藥局
平町五丁目角

鐵筋コンクリート
丸三森川組

貸地廣告
小名濱商會社

清世界司清水屋
小野晋平

石炭と「コークス」の特長
磐城炭礦ノ石炭

佐藤材木店
電話 三三五番

生殖機能は健康の中心
精力の源泉
閉却され易き初期の衰弱
服めば服むは素的！

町民怨嗟の聲

小名濱昭利會

五萬圓寄附額に絡み
小名濱昭利會は本紙掲載の照会に於ける唯一の大商
の如く僅かに希望条件付きの港を数年にして完成し三千
原案通過を見ても昭利會の船が今小名濱港に五萬圓
の通過を遂げれば昭利會の船が今小名濱港に五萬圓
の通過を遂げれば昭利會の船が今小名濱港に五萬圓

普選と新舊法の対照

普選を直前に控えて 注意を要する諸點

本報は議會解散の有無に拘らず普選法に依る第一回の衆議院選挙が行は
れ、この選挙法に準じて昨秋府縣議員選挙も行はれたのであるが、
今度の選挙と多少異なる点もあり、かつ昨秋の選挙に際して舊選挙法の
成金が深く浸潤してゐた結果、往々にして法に觸るゝが如きことを招来し
た。これに依り今府縣議員選挙と衆議院議員選挙と異なる點及び従來の選挙法と
異なる點を表示することゝ次々如くである

一納税資格	一選挙資格	一納税資格	一選挙資格
納税額三圓以上	直接納税三圓以上	納税額三圓以上	直接納税三圓以上
住所の制限なし	住所の制限あり	納税額三圓以上	直接納税三圓以上
住居の制限なし	住居の制限あり	納税額三圓以上	直接納税三圓以上
住居の制限なし	住居の制限あり	納税額三圓以上	直接納税三圓以上

平窪町評議會

米出品百餘點
平窪町評議會は昨七日午前
十時より同村小學校に於て
米出品品評議會を開き、
米出品品評議會を開き、
米出品品評議會を開き、

死後一ヶ月を経た 山中の怪死体

寒さと餌えの爲め
千五穴の乞食の巢にも
發病村大字湯谷地内山林
中へ全身を腐爛した死体を
発見し、死後一ヶ月を経た
山中の怪死体と判明した。

行き詰りの王城 愈々休山に決す

三百五十名を解雇して
川部村王城炭礦は昨年四月
五雨月の労働争議の爲め
手負ひ以て休山せられた。休
山に決す。三百五十名を解雇
して、更に休山に決す。

平の遺失物

僅かに数件
平町地方は決して賑わな
い。遺失物も僅かに数件
のみ。平の遺失物は僅かに
数件のみ。

赤ン坊も老人にも

元日だけで十五萬通
平均五萬通
元日だけで十五萬通の年賀
状が送られた。平均五萬通
の年賀状が送られた。

大晦の三百兩

田を賣つた内郷の男
樓主 暴利 處罰
石城郡内郷村大字殿上村に
住む大晦の男が田を賣つた
爲め、樓主に暴利を求め、
處罰された。

草野共販賣

農會の後援
草野村では去る四日同村農
會共販賣會を開き、
農會の後援を受けた。

町村長會議

七日は評議員會
石城郡町村長會議は元日
十七日午前十時同評議員
會で開かれ、
七日は評議員會が開かれた。

生花教授

池坊流 生花を懇切丁寧に御
教授いたします。た遊びがてら御出
で下さい。

須藤まつの

のんびりすくすく
クノノ散
神経痛、頭痛、ロイマチス、齒痛、
肩のこり、其他疼痛時服用すれば奏
効的確なり。
論より證據直ちに試みられよ

定 價 三錢、三錢、五錢、一圓

平町各藥店ニテ特約販賣致しませす

愈々五日より發表(五日より八日まで)
マキノプロダクションの特作 朝日新聞連載
小説の映畫 土師二氏の原作、マキノ省三氏の指揮
解決 砂繪呪縛 十巻
月形龍之助、鈴木澄子、市川小文治の主演
怪男兒、東郷義久、鐵拳劇
マキノ探偵活劇 黒流怪星 七巻
常キネ特約之助プロダクション第六回作品
幕末 血 劍 人 全十巻
新加入花田章、里見、明、共演
日記 青春時代 九巻
帝キネ現代劇部作
マキノ映畫封切 有聲座

平習武道始

七日は武道場
中野警察署では恒例により明
七日午後一時より同習武道
場にて剣道試合の爲めを舉
行し、後同場にて
修業の集まりを兼ねて開く

町村長會議

七日は評議員會
石城郡町村長會議は元日
十七日午前十時同評議員
會で開かれ、
七日は評議員會が開かれた。

草野共販賣

農會の後援
草野村では去る四日同村農
會共販賣會を開き、
農會の後援を受けた。

大晦の三百兩

田を賣つた内郷の男
樓主 暴利 處罰
石城郡内郷村大字殿上村に
住む大晦の男が田を賣つた
爲め、樓主に暴利を求め、
處罰された。